

# 常務理事会議事要旨

(令和8年度第3回)

日 時：令和8年5月12日(火) 午後1時40分～5時

場 所：日薬第二会議室

出席者：岩月会長。森、渡邊、荻野、川上各副会長。上野専務理事。豊見、富永、橋場、長津、山田(卓)、堀越、川名、村杉、山田(武)、田中、白滝各常務理事。

## I. 協 議

### 1. 確認事項

- (1) 会務報告(令和8年4月)
- (2) 外部審議会委員等推薦の件
- (3) 外部会合等出席者の件
- (4) 本会後援名義等使用の件
- (5) 講師等派遣の件
- (6) 取材依頼の件
- (7) 執筆依頼の件

### 2. 協議事項

- (1) 令和7年度事業報告取りまとめの件
- (2) 令和9年度予算・税制改正等要望事項の件
- (3) 今期の各委員会・職域部会の取りまとめと次期への申し送り事項に関する件
- (4) 令和8年度第2回理事会に関する件
- (5) 令和8年度第1回都道府県会長協議会に関する件
- (6) 第108回定時総会の招集及び提出議案の件
- (7) 理事候補者の件(外部理事候補者1名を含む)
- (8) 監事候補者の件
- (9) 選挙管理委員会委員委嘱の件
- (10) 公益社団法人日本薬剤師会役員報酬等規程一部改正の件
- (11) その他
  - 1) FIP2026 日本加盟団体によるセッション案に関する件
  - 2) がん対策総合機構「医療情報に関する報告書」に関する件

## II. 報 告

### 1. 議事録

- (1) 第2回常務理事会(R8.4.21)

### 2. 諸通知

- (1) 「使用上の注意」の改訂について(R8.04.21)

- (2) くすりの適正使用協議会オリジナルお薬手帳 無料提供キャンペーンに関する周知ご協力のお願い (R8. 04. 21)
- (3) 特定要指導医薬品の販売等に係る留意事項について (R8. 04. 22)
- (4) 疑義解釈資料の送付について(その3) (R8. 04. 22)
- (5) 令和8年度診療報酬改定に係る施設基準届出チェックリストの送付について (R8. 04. 22)
- (6) 令和8年岩手県大槌町の林野火災に伴う災害の被災者に係るマイナ保険証又は資格確認書等の提示等、公費負担医療の取扱い及びオンライン資格確認等システムにおける「緊急時医療情報・資格確認機能」をアクティブ化する医療機関・薬局の範囲・期間について (R8. 04. 23)
- (7) 「災害により被災した国民健康保険被保険者に係る国民健康保険料(税)等の取扱いについて」の再周知について (R8. 04. 24)
- (8) 疑義解釈資料の送付について(その4) (R8. 04. 24)
- (9) 令和8年岩手県大槌町の林野火災に係る災害により被災した被保険者等における診療報酬等明細書情報の第三者への提供について (R8. 04. 24)
- (10) 令和8年岩手県大槌町の林野火災の被災者に関する既往歴等の提供について (R8. 04. 24)
- (11) 「災害により被災した国民健康保険被保険者に係る国民健康保険料(税)等の取扱いについて」の再周知について (R8. 04. 24)
- (12) 次期顔認証付きカードリーダーの発売開始について(周知依頼) (R8. 04. 24)
- (13) 「日薬アプリ」運用開始について (R8. 04. 27)
- (14) 令和8年度日本薬剤師会農林水産薬事薬剤師部会動物薬事研修会の開催について (R8. 04. 27)
- (15) 「医療法施行規則の一部を改正する省令の公布等」及び「特定機能病院に関する事項について」について(周知依頼) (R8. 04. 27)
- (16) 令和8年度「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」の協力依頼について (R8. 04. 28)
- (17) 薬局DX基盤サービス「N-Bridge」の申込受付開始について (R8. 04. 28)
- (18) インスリン専用注射器の使用に関する医療安全情報について (R8. 04. 28)
- (19) 日本薬剤師会公式キャラクター「ふあるみん」基本ポーズ線画・グレースケールデータの追加提供について (R8. 04. 30)
- (20) 令和8年5月・6月のオンライン資格確認等システムのメンテナンスに伴う影響について(周知依頼) (R8. 04. 30)
- (21) 令和8年度診療報酬改定におけるベースアップ評価料に係る施設基準の届出について(周知) (R8. 04. 30)
- (22) 令和8年岩手県大槌町の林野火災に係るオンライン資格確認等システムにおける「緊急時医療情報・資格確認機能」のアクティブ化終了について (R8. 04. 30)

- (23) 電子情報処理組織の使用による費用の請求に関して厚生労働大臣が定める事項及び方式並びに光ディスク等を用いた費用の請求に関して厚生労働大臣が定める事項、方式及び規格等について (R8. 05. 01)
- (24) 薬局の開設又は医薬品の販売業の許可等の申請時の添付書類の様式例の一部改正について (R8. 05. 01)
- (25) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う厚生労働省関係政令案並びに省令案に関する意見募集（パブリックコメント）について (R8. 05. 01)
- (26) 医療用手袋の備蓄放出に係る医療機関等情報支援システム（G-MIS）の活用に向けた準備について（周知依頼） (R8. 05. 01)
- (27) 学校等におけるアナフィラキシーショック時のアドレナリン点鼻液の投与並びにてんかん発作時のジアゼパム点鼻液の投与について (R8. 05. 01)
- (28) 療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める掲示事項等の一部改正等について (R8. 05. 07)
- (29) 令和 8 年度診療報酬改定関連通知及び官報掲載事項の一部訂正について (R8. 05. 07)
- (30) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律の施行等に伴う関連通知等について (R8. 05. 07)
- (31) 労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律等の一部を改正する法律の施行（ハラスメント対策関係）に係る周知への御協力について（依頼） (R8. 05. 08)
- (32) 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第三十六条の七第一項第一号及び第二号の規定に基づき厚生労働大臣が指定する第一類医薬品及び第二类医薬品の一部を改正する件（案）及び医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則第一条第三項第五号の規定に基づき特別の注意を要するものとして厚生労働大臣が指定する第二类医薬品の一部を改正する件（案）」に関する御意見の募集について (R8. 05. 11)
- (33) 「定期健康診断等及び特定健康診査等の実施に係る事業者と保険者の連携・協力事項について」の一部改正について (R8. 05. 11)
- (34) 医療費助成の受給者証のマイナンバーカードへの一体化に関する補助金の令和 8 年度の申請受付の開始について (R8. 05. 11)

### 3. 委員会等議事要旨

- (1) DX施策対応委員会 (R7. 5. 20)
- (2) DX施策対応委員会 (R8. 3. 10)
- (3) 総務委員会 (R8. 3. 11)
- (4) 薬価基準検討会 (R8. 4. 7)

### 4. 報告事項

- (1) 薬事審議会 医薬品第一部会・第二部会について
- (2) 社会保障審議会 医療部会について
- (3) 社会保障審議会 介護給付費分科会について
- (4) 健康・医療・介護情報利活用検討会 医療等情報利活用ワーキンググループについて
- (5) 財政審 財政制度分科会について
- (6) 薬事審議会 医薬品等安全対策部会安全対策調査会について
- (7) 「第一類医薬品及び第二類医薬品の一部を改正する件」等に関する意見募集について
- (8) 保険調剤の動向（令和7年度）について
- (9) その他
  - 1) 消費者庁 食品衛生基準審議会について
  - 2) 薬学教育協議会 病院・薬局実務実習中央調整機構委員会について
  - 3) 春の叙勲・褒章受章者について
  - 4) 調剤システム処方 I F 共有仕様（NSIPS）会入会について

## 要 旨

### 議 題

#### I. 協 議

##### 1. 確認事項

###### (1) 会務報告（令和8年4月）

上野専務理事より、令和8年4月分の会務報告について、訂正等ある場合は事務局に申し出るよう要請された。

###### (2) 外部審議会委員等推薦の件

以下のとおりとされた。1) 日本医療機能評価機構・理事：川上副会長、2) 同・評議員：岩月会長一任、3) 日本薬学教育学会理事候補者：渡邊副会長一任、4) 医療データ活用基盤整備機構・ISO/TC215/SC2「調剤と医薬品業務 (Pharmacy and medicines business)」国内委員会委員：堀越常務理事、5) 健康・省エネ住宅を推進する国民会議・令和8年度国土交通省カーボンニュートラルの実現に向けた住宅・建築物の体制整備事業「医療福祉建築自治体連携推進委員会」委員：小黒理事、6) 匿名加工医療情報公正利用促進機構評議員：原口副会長、7) 厚生労働省委託事業・令和8年度「在宅医療・介護連携推進支援事業」委員：村杉常務理事、8) 文字・活字文化推進機構理事：川上副会長、9) 口の健康と食べる力を支える会代表理事：原口副会長。

###### (3) 外部会合等出席者の件

以下のとおりとされた。1) 第57回奈良県薬剤師会定時社員総会（5月23日・橿原市）：岩月会長、2) 日本病院薬剤師会・第73回通常総会懇親会（6月20日・都内）：渡邊副会長、3) 保険薬局経営者連合会・薬経連フォーラム2026（6月21日・都内）：岩月会長他、4) 外用製剤協議会「ハップ剤・テープ剤（鎮痛消炎剤）Q&A」に関する

面会：堀越常務理事、5)大阪大学薬学部・文部科学省委託事業「大学における医療人養成の在り方に関する調査研究委託事業（薬学教育における創薬研究人材養成のための調査研究）」における意見交換：渡邊副会長一任、6)熊本県薬剤師会「法人化100周年記念式典及び祝賀会」（令和9年2月14日・熊本市）：岩月会長、7)第19回日本在宅薬学会学術大会（7月19日・大阪市）：渡邊副会長、8)自民党薬剤師問題議員懇談会（6月1日・参議院議員会館）世話人会及び総会：岩月会長、森・渡邊両副会長及び橋場常務理事等、9)兵庫県薬剤師会・第92回定時総会懇親会（6月20日・神戸市）：原口副会長。

(4) 本会后援名義等使用の件

以下の件が了承された。1)日本慢性期医療協会・第34回日本慢性期医療学会（11月19～20日・福岡市）、2)第9回メディカルジャパン東京（医療・介護・薬局Week東京）（10月7～9日・千葉市）及び第13回メディカルジャパン大阪（医療・介護・薬局Week大阪）（令和9年9月29日～10月1日・大阪市）、3)一般社団法人日本薬系学会連合の賛助会員、4)口の健康と食べる力を支える会「口腔健康サポーター市民講座」。

(5) 講師等派遣の件

以下のとおりとされた。1)令和8年度全国薬剤師国民健康保険組合連合会第1回代表者会議「薬局・薬剤師を取り巻く情勢や今後の方向等について」（6月10日・大阪市）：岩月会長、2)日本学校保健会・令和8年度文部科学省補助事業「学校環境衛生活動に関する研修会」（7月27日・沖縄県中頭郡西原町）：西前多香哉学校薬剤師部会幹事、3)新潟県薬剤師会・令和8年度定時総会「薬薬連携による医療の質向上—情報共有が支えるこれからの薬局機能—」（6月14日・新潟市）：舟越理事、4)第54回日本頭痛学会学術集会シンポジウム（12月4～5日・熊本市）座長：井深理事、5)熊本県薬剤師会・臨床研究支援研修会（8月8日・オンライン）：川名常務理事、6)ニューレジリエンスフォーラム・第25回企画委員会「薬剤耐性対策に関する日本薬剤師会の取組みについて(仮)」（6月8日・衆議院第2議員会館）：川名常務理事、7)鎌倉市薬剤師会・在宅研修会「これからの在宅医療について」（6月25日・オンライン）：荻野副会長、8)奈良県薬剤師会・第3回奈良県防災災害対策薬剤師セミナー「災害時における薬剤師・薬剤師会の役割等について」（10～11月・ウェブ）：山田（卓）常務理事。

(6) 取材依頼の件

以下のとおりとされた。1)日本医業経営コンサルタント協会・機関紙「JAHMC（ジャーマック）」「調剤報酬改定とこれからの薬局・薬剤師のあり方(仮)」：岩月会長、2)日本薬学生連盟・薬学生新聞「昨今の社会の急速な変化が及ぼす薬剤師への影響について」：日高理事。

(7) 執筆依頼の件

以下のとおりとされた。1) 日本学校保健会・会報「学校保健」コラム：富永常務理事、2) 日本医療福祉生活協同組合連合会・第16回通常総会（6月10日・都内）へのメッセージ：岩月会長。

## 2. 協議事項

### (1) 令和7年度事業報告取りまとめの件

上野専務理事より、「令和7年度会務並びに事業報告」（案）が提出され、最終確認が行われた。本件については、次回理事会（5月19日）に諮り、6月27～28日の第108回定時総会に提出する。

### (2) 令和9年度予算・税制改正等要望事項の件

渡邊副会長より、令和9年度予算要望について、常務理事会及び理事会の意見を踏まえた原案が示された。原案は、1) 国民・患者の健康を守るための医療提供体制の維持、2) 地域医薬品提供体制の強化に向けた支援（①医薬品提供拠点としての薬局機能の維持、②地域住民が薬剤師サービスを過不足なく享受できる体制整備、③地域の医薬品提供体制を支える薬局の体制整備、④災害時及び新興感染症等の感染拡大時等に対応可能な薬剤師養成体制の強化、⑤災害時及び新興感染症等の感染拡大時等における医薬品提供体制の維持）、3) かかりつけ機能促進のための薬局DX推進への支援（①医療DX推進に向けた継続的な体制維持、②調剤録等の薬局情報を電子カルテと連携するための標準化、③医療DXに対応するための薬局DXの一層の推進、④電子版お薬手帳の更なる活用のための機能充実）、4) 薬剤師の確保及び資質の向上（①病院・薬局薬剤師の確保が困難な地域への支援、②広域的な視野での薬剤師養成・確保、③新卒・既卒薬剤師の臨床研修等の推進、④心不全治療における薬局と病院の薬剤師の連携体制の構築、⑤医薬品が濫用されている実態を迅速に把握するための体制構築、⑥全薬剤師に向けたコンテンツ配信基盤の維持、⑦全ての認定こども園及び私立学校における環境衛生活動への支援）－を重点事項とするものである。また、橋場常務理事からは、令和9年度税制改正要望について、ア) 医療計画と整合性の取れた地域医薬品提供体制の強化（①離島・へき地（薬剤師少数区域等）における地域医薬品提供体制の確保に係る税制措置の整備（登録免許税・不動産取得税・固定資産税・法人税・所得税）、②薬局間の医療用医薬品分譲に対する消費税の特例措置（消費税）、イ) 薬局経営・資金繰りの安定化（①在庫医薬品の資産価値減少への税制対応（法人税・所得税）、②社会保険診療報酬等に係る消費税問題の抜本的解決（消費税）、ウ) 公共的活動への適正評価、エ) 医療DX、セルフケア、人材確保（①薬局DX・設備投資に係る税制措置の拡充（法人税・所得税）、②セルフメディケーション税制の更なる拡充・利便性向上（所得税・個人住民税））－を重要事項とする原案も示され、併せて意見が交わされた。本件については引き続き協議し、5月中に要望書を取りまとめる。

### (3) 今期の各委員会・職域部会の取りまとめと次期への申し送り事項に関する件

上野専務理事より、今期（令和6・7年度）の各委員会・職域部会に関しては、令和6年7月16日に開催した理事会において、各委員会・職域部会の所管事項を確認した。前回（4月21日）の本常務理事会で、「各委員会・職域部会においては任期中（本年6月まで）に実施状況と次期への申し送り事項をまとめていただきたい」旨お願いしたが、この程、各担当役員より提出された内容を事務局で取りまとめたとして資料が提出され、意見が交わされた。本件については理事会においても協議し、資料を確定した上で、次期執行部へ引き継ぐこととされた。

(4) 令和8年度第2回理事会に関する件

上野専務理事より、5月19日に開催する令和8年度第2回理事会の次第案が諮られ、協議の結果、了承された。

(5) 令和8年度第1回都道府県会長協議会に関する件

上野専務理事より、5月27日に開催する令和8年度第1回都道府県会長協議会の次第案が諮られ、協議の結果、了承された。

(6) 第108回定時総会の招集及び提出議案の件

上野専務理事より、第108回定時総会を以下により開催し、代議員を招集する旨が諮られ、了承された。本件は次回理事会に議案として諮られる。

開催日時：令和8年6月27日（土）10:00～17:40、28日（日）9:30～15:30

開催場所：ホテルイースト21東京（東京都江東区東陽6丁目3-3）

また、同定時総会に提出する議題について説明され、協議の結果、以下の報告・議案とすることが了承された。

報告第1号 令和7年度会務並びに事業報告の件

議案第1号 令和7年度決算承認の件

議案第2号 理事30名選任の件（外部理事1名の選任を含む）

議案第3号 監事選任の件

議案第4号 選挙管理委員会委員委嘱の件

議案第5号 公益社団法人日本薬剤師会役員報酬等規程一部改正の件

(7) 理事候補者の件（外部理事候補者1名を含む）

岩月会長より、本年6月27・28日の両日に開催を予定する第108回定時総会の終結時から、令和10年6月に開催を予定する定時総会終結時までを任期とする本会理事（外部理事1名を含む）について、第107回臨時総会の決議により推薦のあった会長候補者が提出する理事候補者名簿により選任することとしたいと説明され、理事候補者名簿が提出され、了承された。本件は、次回理事会に定時総会提出議案として諮られる。

(8) 監事候補者の件

岩月会長より、第108回定時総会終結時から、令和10年6月に開催を予定する定時総会終結時までを任期とする、内部監事2名を正会員より選任することとしたい。

また、外部監事候補者については、赤羽根秀宜氏（弁護士）を理事会として決議することとしたいと説明され、了承された。本件は、次回理事会に定時総会提出議案として諮られる。

(9) 選挙管理委員会委員委嘱の件

上野専務理事より、「公益社団法人日本薬剤師会代議員選挙規程」第4条第3項、及び「公益社団法人日本薬剤師会会長候補者、副会長候補者及び監事選挙規則」第2条第3項に定める選挙管理委員会について、本会総会運営規則第51条に規定する各ブロックが推薦した11名の委員候補者を、次期会長が速やかに委嘱することとしたいと説明され、了承された。本件は、次回理事会に定時総会提出議案として諮られる。

(10) 公益社団法人日本薬剤師会役員報酬等規程一部改正の件

上野専務理事より、昨今の物価高等の状況に鑑み、標記規程を改正することとしたい。具体的には、規程中の「基本額」を3万円から3万1千円に引き上げることとしたいと諮られ、協議の結果、原案どおり了承された。本件は、次回理事会に定時総会提出議案として諮られる。

(11) その他

1) FIP2026 日本加盟団体によるセッション案に関する件

豊見常務理事より、今回のFIP（国際薬剤師・薬学会議）国際会議は本年8月30日から9月2日にカナダ・モントリオールで開催されるが、FIPより、日本加盟団体による国際会議セッション開催の提案を受けている。については、9月2日に、本会、日本病院薬剤師会及び日本薬剤学会によるセッション「Pharmacy in Japan」を開催することとし、本会からの演者は山田（武）常務理事としたいと諮られ、協議の結果、了承された。

2) がん対策総合機構「医療情報に関する報告書」に関する件

岩月会長より、がん対策総合機構の「国民への医療情報提供のあり方を検討するワーキンググループ」（座長：垣添忠生日本対がん協会会長）は令和8年2月、報告書「患者の知る権利の観点から見た医療用医薬品の情報提供と広告規制の制度・運用—日米欧の制度比較を踏まえて—」を作成した。同報告書は、患者の医薬品情報アクセス改善に向けた方向性をまとめたもので、安全性を重視した制度がある一方で、患者・家族が「使える情報」に十分にアクセスできていない現状を整理し、国内外の制度比較を通じて、より良い情報提供の在り方や環境の整備が必要との認識を示していると報告された。本件については、担当役員が当該WGメンバーと面会し、当該報告書について意見交換を行うこととされた。

## II. 報告

### 1. 議事録

議題記載の議事録について、訂正等ある場合には事務局まで申し出ることとされた。

## 2. 諸通知

議題記載の諸通知の発簡が確認された。

## 3. 委員会等議事要旨

議題記載の議事要旨が確認された。

## 4. 報告事項

### (1) 薬事審議会 医薬品第一部会・第二部会について

川上副会長より、1) 4月24日に開催された医薬品第一部会（部会長：森保道 虎の門病院内分泌代謝科部長）、2) 同27日に開催された医薬品第二部会（部会長：山本昇 国立がん研究センター中央病院副院長、先端医療科・科長）の概要が報告された。

#### [医薬品第一部会]

審議事項では、1) ゼップバウンド皮下注 2.5mg アテオス、同皮下注 5mg アテオス、同皮下注 7.5mg アテオス、同皮下注 10mg アテオス、同皮下注 12.5mg アテオス、同皮下注 15mg アテオス（成分名：チルゼパチド。効能・効果：肥満症。ただし、高血圧、脂質異常症又は耐糖能障害（2型糖尿病、耐糖能異常等）のいずれかを有し、食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られず、以下に該当する場合に限る。・BMI が 27kg/m<sup>2</sup>以上であり、2つ以上の肥満に関連する健康障害を有する。・BMI が 35kg/m<sup>2</sup>以上。新効能医薬品。日本イーライリリー）、2) ゼップバウンド皮下注 2.5mg アテオス、同皮下注 5mg アテオス、同皮下注 7.5mg アテオス、同皮下注 10mg アテオス、同皮下注 12.5mg アテオス、同皮下注 15mg アテオス（成分名：チルゼパチド。効能・効果：中等症以上の閉塞性睡眠時無呼吸症候群。ただし、BMI が 27kg/m<sup>2</sup>以上に該当する場合に限る。新効能・新用量医薬品。日本イーライリリー）の製造販売承認事項一部変更承認の可否等が審議され、了承された。報告事項はなかった。

#### [医薬品第二部会]

審議事項では、1) ソーティクツ錠 6mg（成分名：デュークラバシチニブ。効能・効果：既存治療で効果不十分な下記疾患：乾癬性関節炎。新効能医薬品。ブリストルマイヤーズ スクイブ）、2) ジャスケイド錠 9mg、同錠 18mg（成分名：ネランドミラスト。効能・効果：特発性肺線維症、進行性肺線維症。新有効成分含有医薬品。日本ベーリンガーインゲルハイム）、3) ファセンラ皮下注 30mg シリンジ、同皮下注 30mg ペン（成分名：ベンラリズムマブ（遺伝子組換え）。効能・効果：好酸球増多症候群。新効能・新用量医薬品。アストラゼネカ）、4) エムネクスパイク筋注シリンジ 12歳以上用（成分名：SARS-CoV-2 のスパイクタンパク質の N-末端部位及び受容体結合部位をコードする mRNA。効能・効果：SARS-CoV-2 による感染症の予防。新有効成分含有医薬品。モデルナ・ジャパン）、5) アレセンサカプセル 150mg（成分名：アレクチニブ塩酸塩。効能・効果：ALK 融合遺伝子陽性の進行・再発の固形癌。新効能・新用量医薬品。中外製薬）：の製造販売承認の可否等が審議され、了承された。報告事項では、ア) アレックスビー筋注用、イ) マブキャンパス点滴静注 30mg の製造販売承認事

項一部変更承認等が報告された。

(2) 社会保障審議会 医療部会について

荻野副会長より、4月28日に持ち回りで開催された標記部会（部会長：遠藤久夫学習院大学長）の概要が報告された。当日は、「医療関係職種の安定的な養成・確保に関する検討会」を設置することが報告された。18歳人口の減少が急激に進む中でも、地域において必要な医療関係職種を安定的に養成・確保するための方策について検討する。検討会は令和8年冬頃に議論を取りまとめ、医療部会に報告する。なお、当該検討会は5月7日に初会合が開催された。

(3) 社会保障審議会 介護給付費分科会について

荻野副会長より、4月27日に開催された標記分科会（分科会長：岩村正彦東京大学名誉教授）の概要が報告された。当日は、令和8年度介護従事者処遇状況等調査の実施が了承された。介護従事者の処遇の状況及び処遇改善加算の影響等の評価を行うとともに、介護報酬改定のための基礎資料を得ることを目的とする。調査は令和8年7月に実施され、同11月頃に結果が公表される。また当日は、令和9年度介護報酬改定に向けた今後の検討の進め方について議論された。令和8年夏頃まで事業者団体等へのヒアリングを実施し、10～12月頃に具体的な方向性について議論する。12月中に「報酬・基準に関する基本的な考え方の整理・取りまとめ」が行われ、令和9年1月頃に「介護報酬改定案」の諮問・答申が予定されている。その他当日は、社会福祉法等の一部改正案の概要が報告された。

(4) 健康・医療・介護情報利活用検討会 医療等情報利活用ワーキンググループについて

渡邊副会長より、4月24日に開催された標記WG（主査：澤智博帝京大学医療情報システム研究センター教授）の概要が報告された。当日は、「電子カルテ情報共有サービス」の検討課題である1)感染症情報の共有、2)傷病名情報の共有、3)アレルギー情報の範囲と登録運用、4)登録する食品アレルギー情報の粒度、5)検査・感染症情報の単位について議論され、下部組織（医療機関における運用に関する技術作業班）で検討された対応案が了承された。「電子カルテ情報共有サービス」は、令和8年冬頃を目途に全国で利用可能な状態にすることを目指している。

(5) 財政審 財政制度分科会について

渡邊副会長より、4月23日及び28日に開催された標記分科会（分科会長：十倉雅和住友化学相談役）の概要が報告された。

4月23日は「人口減少社会の中での総合的な国力の強化」をテーマに議論され、財務省は理工系人材を確保する観点などから、「薬剤師を増加させる必要性は乏しく、大幅な定員削減に踏み切るべき」との考えを示した。薬局についても、「集約化や大規模化に向けた取組みは不可避」と問題提起している。

また、4月28日は「持続可能な社会保障制度の構築」をテーマに議論された。財務省は、調剤薬局に対する量的規制を提案し、「例えば、薬局の開業そのものへの制約

ではない保険調剤への参入規制の導入や、単純な距離規制ではない一定地域内の密集性に着目した規制ならば、検討の余地があるのではないかとしている。2027年度薬価改定（中間年改定）については、「完全実施されるべき」と明記している。

(6) 薬事審議会 医薬品等安全対策部会安全対策調査会について

橋場常務理事より、4月24日に開催された標記調査会（調査会長：岡明埼玉県立小児医療センター病院長）の概要が報告された。当日は、製造販売後調査の終了に伴う「イトプリド塩酸塩」のリスク区分の見直しが審議され、第1類医薬品から指定第2類医薬品への移行が了承された。今後、パブコメを経て、医薬品等安全対策部会で正式に決定される。また、デュロキセチン塩酸塩製剤におけるニトロソアミン類の検出への対応について、「限度値 100ng/日とすること」、「暫定管理値を下回る製剤に限り流通を認めること」、「患者が自己判断で服薬を中止しないよう医療機関等に周知する」との方針が了承された。また、ジルチアゼム塩酸塩製剤におけるニトロソアミン類の検出への対応については、検出された製剤中のニトロソアミン量が限度値を下回ることから、現行のモニタリングを継続する方針が了承された。

(7) 「第一類医薬品及び第二類医薬品の一部を改正する件」等に関する意見募集について

富永常務理事より、4月24日に薬事審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会が開催され、製造販売後調査が終了した「イトプリド」についてリスク区分の見直しが審議され、「第1類医薬品から指定第2類医薬品にリスク区分を変更することが妥当」と判断された。現在（募集期間：5月1～30日）、当該審議結果について意見募集が実施されている。適用期日は9月28日が予定されていると報告された。

(8) 保険調剤の動向（令和7年度）について

豊見常務理事より、本会がこの程取りまとめた「令和7年度（令和7年3月～8年2月）調剤分（全保険・速報値）の保険調剤の動向」が報告された。

(9) その他

1) 消費者庁 食品衛生基準審議会について

豊見常務理事より、5月1日に開催された標記審議会（審議会長：曾根智史北海道立衛生研究所所長）の概要が報告された。当日は、食品添加物の規格基準の改正について報告された。また、食品中の残留農薬等に係る残留基準設定等についても報告された。

2) 薬学教育協議会 病院・薬局実務実習中央調整機構委員会について

山田（武）常務理事より、4月24日に開催された標記委員会（委員長：本間浩北里大学名誉教授）の概要が報告された。本委員会は、薬学教育における病院・薬局実務実習の状況や課題等を各団体間で共有することを目的に、薬学教育協議会が運営しているものである。当日は、1) 令和7年度第IV期実務実習報告及び良い事例、2) 認定実務実習指導薬剤師養成研修委員会の報告等について協議された。2) では、新規の指導薬剤師資格取得者向けの講習会の改訂プログラムは、令和8

年10月から開始する予定であることが報告された。その他、実習費やふるさと実習についても議論された。

3) 春の叙勲・褒章受章者について

上野専務理事より、4月28日に令和8年春の藍綬褒章等の受章者が発表され、本会会員1名が受章された。また、同29日には叙勲受章者が発表され、本会会員27名と元会員1名が受章されたと報告された。

4) 調剤システム処方IF共有仕様(NSIPS)会入会について

堀越専務理事より、1)株式会社メディサーージュ、2)有限会社メディックスの入会が報告された。

以 上